

北海道自治体学会運営委員

会の運営方針などは毎年の総会で決定され、日常的な運営は、2年ごとに総会で選出される運営委員会が行っています。

【2013年度・2014年度の運営体制】 五十音順

■ 代表運営委員

石井 吉春（北海道大学公共政策大学院教授）

西科 純（芽室町職員）

松山 哲男（登別市議会議員）

■ 運営委員

[事務局長] 大坂 敏文（江差町職員）

浅野 輝雄/ 石井 和平/ 岡 英彦/ 小野寺 宏/

木幡 千代子/ 小林 郁子/ 佐藤 吉彦/

上仙 純也/ 杉原 太/ 玉田 悟/ 椿谷 敏雄/

中山 慶一/ 西村 宣彦/ 秦 博美/ 早川 剛志

/

福村 一広/ 星 貢/ 松井 健/ 丸 修平/

山本 博巳/ 米一 彰夫/ 渡辺 真央人

真屋 幹雄/ 渡辺 三省/

■ 歴代代表運営委員

森 啓/ 川村 喜芳/ 中島 興世/ 小林 勝彦/

嶋田 浩彦/ 神原 勝/ 中島 和子/

桑原 隆太郎/ 片山 健也/ 佐藤 克廣/

渡辺 克生/ 今川 かおる/

北海道自治体学会は あなたの参加を待っています

入会すると…

- 会の活動や会員紹介、特集記事などを満載したニュースレターをお届けします。
(年3回発行し、HPの会員専用ページに掲載)
- 毎年開催の「政策シンポジウム」と「地域フォーラム」のほか、各種研究会活動など、身近な交流と研究の機会があります。
- 会員限定のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)に参加し、様々な情報交換できます。
- 会員が中心となって行う学習会や研究会などに対し、支援や助成が受けられます。

入会するには…

- 会員には個人会員と団体会員があります。
個人会員 年会費 3,000円
団体会費 年会費 1口 10,000円
- 北海道自治体学会のホームページ(HP)から、お申し込みください。
(ご連絡いただければ、事務局から入会申込書の郵送もいたします。)

会費振込口座

(名義人) 北海道自治体学会

(郵便口座) 02730-8-33427

(銀行口座) 北洋銀行道庁支店 普3536123

入会のご案内

北海道自治体学会

—今、私ができること—



北海道自治体学会は、フォーラムやシンポジウム、ニュースレター、インターネット等によって自治に関する実務と理論の出会いをめざす場。自治体学会でネットワーキングを！

HP: <http://jtitai.net/hokkaido/>

(事務局)

〒060-0906 札幌市東区北6条東3丁目3-1

LC 北六条館 6F 北海道NPOサポートセンター内

電話 011-299-6940 (平日10時~18時)

FAX 011-299-6941

Eメール jichigakhok@yahoo.co.jp

北海道自治体学会のこれまでの活動

北海道自治体学会と

北海道自治体学会は、実務と理論が結びつく新しい出会いの場として、1995年7月にニセコ町で開催の北海道フォーラムの場で設立されました。

憲法には地方自治法が定められましたけれども、永らく自治体は中央省庁の末端で執行する地方行政機関でした。

しかし、時代は大きく転回しました。

自治体の政策自立は必然的な時代の流れです。自治体学とは、「現代社会の課題を解明するために理論枠を組み替え、基礎概念を再構築した自治体関連の諸学の総称」と定義できます。

学者・研究者は現場の実務から理論化のヒントをつかみ、職員、市民、議員は理論と基礎概念に導かれてまちづくりを実践します。

北海道自治体学会の会員はおよそ300人。自治体職員、学者・研究者、ジャーナリスト、企業の職員、議員や首長、市民など多彩です。

様々な分野、立場の異なる人々が相互の考え方に触れ、情報や経験を交流することによって、自身の問題意識が触発されて政策構想能力を高めることができます。

この会は「実務と理論の出会いの場」です。

■毎年、札幌で「政策シンポジウム」を、各地で「地域フォーラム」をそれぞれ開催していま

【政策シンポジウム】

※開催地はすべて札幌

- 第1回 1995.11.3 「情報公開」と住民参加
- 第2回 1996.11.30 「地方分権と自治体の自己改革」
- 第3回 1997.11.2 「地域政策づくりをどう進めるか」
- 第4回 1998.11.14～11.15 「自治体の新段階と新展望」
- 第5回 1999.6.26 「地域を変える私の挑戦」
- 第6回 2000.7.2 「これからの市民と自治体」
- 第7回 2001.6.17 「続・これからの市民と自治体」
- 第8回 2002.6.30 「誰が公共を担うのか」
- 第9回 2003.6.1 「北海道自治のかたち」
- 第10回 2004.6.6 「自立への挑戦」
- 第11回 2005.6.12 「原点から見通す地域の将来」
- 第12回 2006.5.28 「いま再び、市町村自治をとらえ直そう」
- 第13回 2007.6.2 「わがまちの財政は？～夕張問題に学ぶ」
- 第14回 2008.5.31 「自治体財政への住民参加」
- 第15回 2009.5.23 「北海道の自主独立—自治・分権とはなにか」
- 第16回 2010.5.22 「政権交代と自治・分権～北海道から考える」
- 第17回 2011.5.28 「人口減少時代の地域経営」
- 第18回 2012.5.26 「地域活性化のための現場力」
- 第19回 2013.6.1 「実践的住民自治」
- 第20回 2014.5.10 「地域にイノベーションを起こす」

【地域フォーラム】

※()は開催地

- 第1回 1995.7.8～9 (ニセコ町)
- 第2回 1996.6.29～30 (白老町)
- 第3回 1997.6.28～29 (江差町)
- 第4回 1998.9.26～27 (弟子屈町)
- 第5回 1999.10.16～17 (北見市)
- 第6回 2000.10.14～15 (芽室町)
- 自治体学会全国大会 2001.8.23～24 (函館市)
- 第7回 2002.8.31～9.1 (風連町)
- 第8回 2003.12.7 (北広島市)
- 第9回 2004.11.6～7 (女満別町)
- 第10回 2005.10.1 (札幌市)
- 第11回 2006.10.28 (室蘭市)
- 第12回 2007.10.13 (旭川市)
- 第13回 2008.9.6 (恵庭市)
- 第14回 2009.10.3～4 (夕張市)
- 第15回 2010.10.16 (七飯町)
- 第16回 2011.10.29 (士別市)
- 第17回 2012.10.13～14 (芽室町)
- 第18回 2013.10.26 (登別市)
- 第19回 2014.10.18 (旭川市)

【自治体学会北海道フォーラム】

※会の設立以前、全国組織である「自治体学会」の会員を中心に北海道フォーラムが開催されてきました。

- 第1回 1986.6.24(江別市)
- 第2回 1987.6.27～28(恵庭市)
- 第3回 1988.7.23～28(名寄市)
- 第4回 1989.8.26～27(滝川市)
- 第5回 1990.9.1～2(帯広市)
- 自治体学会全国大会 1991.8.30～31(帯広市)